4. 参考（概要図）

がん研究助成金

（18. 0億円　95課題）

○ 国立がんセンターがその使命を果たすための基本となる研究経費

- 「国立がんセンターにおいては、がん患者に対して、科学的根拠に基づく最善の医療を提供するために積極的に臨床研究に取り組むとともに、多施設が共同して実施する臨床研究に対して、必要な技術的支援を行っていく。」（がん対策基本計画）
- 「（国立がんセンターにおいては、）重点的研究分野を推進するため、研究体制・支援体制の整備、がん情報やバイオリソースに関する事業等の充実等を行う」（第3次対がん10か年総合戦略）

○ 主としてがん研究の効率化、相互調整等に係る研究や、主力研究機関として高度・先駆的医療の開発等を主体的に行うための研究を行う

○ 国立高度専門医療センター特別会計で予算措置された非競争的資金

研究事業例

- 長期かつ大規模の集団観察研究の体制を維持し、その産物としての知見をがん予防研究へフィードバック
- 多施設共同臨床研究の調整、支援、統合を通じた標準的治療（エビデンスに基づいた最良の治療）の確立